

一般社団法人武蔵野青色申告会 会長賞

税の行き先

にしみたか学園三鷹市立第二中学校

三年 小野 暖貴

みなさんは税金に対してどのようなイメージを持っていますか。私達の生活のために必要なものなどのプラスのイメージも持っていると思いますが、少なからずマイナスのイメージも持っているのではないのでしょうか。今みなさんがマイナスのイメージを抱いているのは、近年増税問題が話題になっているからだと考えます。私も昔は増税に反対的な意見を持っていましたが、ある体験をきっかけに、増税に対して前向きな考えを持つようになりました。

私が小学5年生だったとき、曾祖父が老人ホームに入居しました。曾祖父の家をたずねたときは、おいしいものをたくさん振る舞ってくれたり、行ったことがない場所に連れていってくれたり、いつもよくしてもらっていたこともあって、曾祖父が老人ホームに入居することが決まったと母から聞いたとき私はとても不安でした。曾祖父が老人ホームに入居して少し経ったある日、まだ不安でいっぱいだった私の気持ちを汲み取ってくれた母が、老人ホームの見学も兼ねて曾祖父のお見舞いに連れて行ってくれました。老人ホームの中に入って介護士の方に曾祖父の名前を告げると、今はみんなでごはんを食べていると教えてもらい、食堂まで案内してくれました。食堂に入ると、満面の笑みを浮かべて、たくさんのおじいちゃんおばあちゃんと仲良くごはんを食べている曾祖父がいました。その瞬間、私の不安は一気に晴れました。その後曾祖父と老人ホームの方々としばらく話していると、ふと、この老人ホームは誰が創ったのだろうという疑問が生まれました。それを質問してみると、近くで私達の会話を聞いていた介護士さんが教えてくれました。この老人ホームは、みんなが普段払っている税金を使って創られたものだから、みんなで創った空間になるのだそうです。また、創設されたばかりの頃は整っていなかった設備や内装は、増税によってお金に余裕ができて今のような綺麗なものにできたと教えてくれました。私はこの時初めて税金の使われ方を知り、介護士の方にも税金にも感謝の気持ちが溢れそうでした。

この体験から私は、税金は私達の身近にある様々なものを形づくっていることを実感しました。同時に、増税はただ税金を引き上げるだけでなく、公共施設などをより私達が快適に過ごせるよう改良するために行うのだということを知りました。そのため、今問題になっている増税についても、収費が増えるという短所はありますが、その数%の違いで社会がもっと豊かになるのだから、問題になるほど悪いものではないと思いました。またこれからは、身の回りで税金が使われているものを見つけたら、税金と、それを払ってくれている全ての人に感謝していこうと思います。